

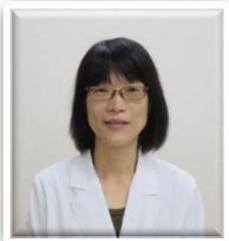
# 地域医療連携室だより

## 診療科紹介

### 耳鼻咽喉科

～眼から下、鎖骨より上の領域を対象とします～

耳鼻咽喉科は、耳、鼻、顔面神経、咽頭、喉頭、唾液腺、食道、気管、口腔(歯を除く)、頸部の疾患を対象とします。眼から下、鎖骨より上の領域になるわけです。当院ではご存知のとおり甲状腺腫瘍性疾患は外科です。後頸部は整形外科領域かと思われます。目でみて診断をつけることができる一方、聴覚、平衡覚(めまい)、嗅覚、味覚など感覚器を取り扱うため、聴覚検査、平衡機能検査、味覚検査、嗅覚検査、顔面神経検査など耳鼻咽喉科ならではの特殊な検査があり、他にも音声、嚥下、睡眠時無呼吸、アレルギー検査など挙げられます。取り扱う疾患によっては小児科、呼吸器科、消化器内科、脳外科、神経内科、眼科、歯科口腔外科、形成外科などと深く関わりをもっています。



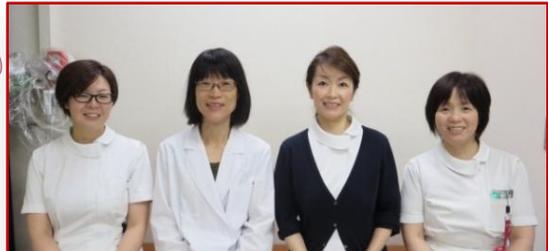
【医師:岡本 よし恵】

当院耳鼻咽喉科は週2回(月曜日、木曜日の午前中)の外来診察のみさせていただきます。先に述べた諸検査も当院では網羅できてはいません。また保存的加療での改善がなく手術加療が必要な方、急性炎症性疾患で上気道狭窄のため呼吸困難が予測される方は常勤医のいる入院手術加療が可能な総合病院の耳鼻咽喉科に連携をとり紹介させていただきます。不備な点多々ありご迷惑おかけすることもあるかと思われませんが、耳鼻咽喉科領域の気になる症状を訴えられる方を診られたときにはご紹介いただければと存じます。



	月	火	水	木	金
午前	○			○	

《外来担当表》



### ◆◆ 1階外来の改修工事を行いました ◆◆

9月19日(土)～23日(水・祝)の連休を利用して1階外来の改修工事を行いました。床の張り替え、天井の塗り替えをして写真のようにすっかり明るくなりました。





専門的な知識・技術を持つ看護師と共に診療をしています

皮膚科

平素より先生方には大変お世話になっております。

H26年4月より、広島大学から赴任しました皮膚科の中村と申します。当院では週4日の皮膚科診療と週1日の創傷ケアセンターを担当しています。当科で扱っている皮膚疾患は皮膚感染症、皮膚良性・悪性腫瘍、アレルギー性疾患に大きく分けられます。皮膚感染症では、帯状疱疹や蜂窩織炎、伝染性膿痂疹(とびひ)などが大部分を占め、抗ウイルス剤や抗生剤内服での外来治療がほとんどですが、重症例では入院での点滴治療を行います。皮膚腫瘍は、全年齢層にみ

【医師:中村 史江】

られる粉瘤や色素性母斑(ほくろ)などの良性腫瘍や、高齢者に多く発症する基底細胞癌や有棘細胞癌などの悪性腫瘍を対象にしています。基本的には手術での切除であり、多くは局所麻酔での日帰り手術としていますが、植皮が必要な場合や抗凝固剤・抗血小板剤を内服されている場合など出血のリスクがある場合は入院での対応としています。アレルギー性疾患ではアトピー性皮膚炎や薬疹、蕁麻疹などがあり、増悪因子の検索及び回避、症例に応じて血液検査や貼付試験などを行いつつ、外用・内服療法にて対応しています。

創傷ケアセンターでは、難治性足潰瘍の診療を糖尿病療養指導士・フットケア指導士や皮膚・排泄ケア認定看護師の資格をもつスタッフ達と協力し行っております。当院は透析患者様が多く、糖尿病や末梢動脈疾患の合併率も高く、足潰瘍の治療に苦慮することが多いです。難治化の原因として末梢動脈疾患を疑う場合は血流評価を多角的に行い、放射線科・心臓血管外科・人工臓器部などと連携し、治療にあたっております。また糖尿病の知覚神経障害による胼胝形成の場合は胼胝削りを行い、症例によってはフェルトやインソールでの除圧を行うこともあります。また足趾・足部の手術症例では、術後の足変形を最小限に抑えるためのフットウェアの作製を義肢装具士と協力し、患者様1人1人に合わせて計測から行い、特殊靴の作製をしています。足部の手術では術後3週間後の完全免荷期間もあり、御高齢の方ではADLを著しく損ねることも多いため治療選択に難渋しますが、潰瘍を治すことのみには集中するのではなく、患者様の生活の質を落とさない医療を提供することを今後も行っていきたいと思います。

これからは秋冷日増しに加わりますが、先生方におかれましてはお風邪など召されませぬようご自愛頂きたく存じます。今後とも宜しくお願い致します。

《外来担当表》

	月	火	水	木	金
午前	○	○ (広大医師)	○	創傷ケア センター	○
午後	(予約)	手術	(予約)		(予約)



爪切り中



胼胝処置前



胼胝処置中



胼胝処置後

処置の様子



肥厚爪の処置前後



簡易インソールの作成



## 禁煙外来紹介

当院の禁煙外来は、平成20年に発足。循環器内科の為清医師を中心に看護師2名（禁煙認定指導看護師）が保健指導を行ない、禁煙を希望される方々の支援にあたっています。

禁煙補助薬はニコチンTTS（貼付剤）とチャンピックス（内服薬）で、12週間のうちに5回の受診で保健指導（一酸化炭素測定あり）と医師の診察の双方を受けていただきます。

1年間の禁煙外来受診者数は30名程度で、禁煙率は60～80%となっています。  
受診者の方々の動機としては、当院がかかりつけで、医師に勧められた方やご自分の意思で初診で受診された方、1、2度禁煙外来に来られたものの禁煙できずに再チャレンジの方もおられます。

↓《院内に掲示しているポスター》

### 禁煙外来のお知らせ

タバコとの縁（煙）を切りたい方は、是非禁煙外来の門を叩いてください。お待ちしております。

**保険診療対象の方**  
☆ニコチン依存スクリーニングテスト5点以上  
\*スクリーニングテスト用紙を置いていますので、ご自由にお取り下さい。  
☆1日の喫煙本数×年数=200以上  
☆禁煙を強く希望し、外来に5回の定期的受診が可能

**診療にかかるお金（5回の診療の合計）**  
☆12000円～17000円程度  
標準量で薬剤を使用した場合で3割負担の方の額

**日 時：隔週火曜日（完全予約制）**  
**診察時間：午後1時～午後4時**  
**予 約：心臓血管センター**  
**担当医師：循環器内科医長 為清博道**  
**担当看護師：野村優子・坂原まゆ**  
土谷総合病院

私たちは、まず受診いただいたこと（禁煙を決意された事）を称賛し、禁煙される気持ちを支えることをお約束しています。多くの病気の一つの因子が喫煙であることは明白です。お一人でも、「あの時に、タバコを止めておけば良かった」と後悔されないように、啓蒙（新聞の発行など）し支援することをモットーに外来を運営しています。

## 禁煙ニュース

### ニコチン依存症の恐怖

タバコが止められないのは、意志が弱い訳ではありません。

タバコに含まれているニコチンは、**麻薬**などよりもはるかに高い依存性があります。

また、タバコを吸う人の頭の中にはタバコを吸うと、「いらいらが落ち着く」「気持ちが楽になる」というタバコ大好き回路が出来ているので、タバコの魔力から逃れられないのです。

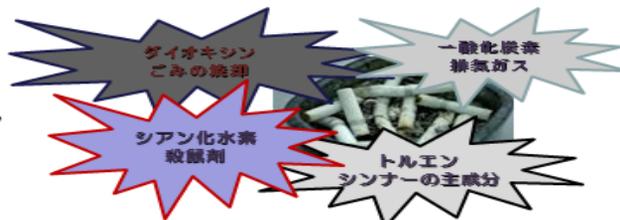
ニコチンはタバコを吸うと、2、3秒で回路に到達するので「タバコって良い」という罠から逃れられないのです。

頭の中はニコチンで一杯！  
ニコチン切れてイライラ



### タバコは毒の缶詰

多くの化学物質、発ガン物質を含むタバコ  
それでも吸い続けます？



・喫煙はあなたにとって肺がんの原因の一つになります。疫学的な推計によると、喫煙者は肺がんにより死亡する危険が非喫煙者に比べて約2倍から4倍高くなります。

口にする食品に、こんな表示がされていたらあなたはきっと手を出さなはず・・・。  
なのに、タバコに同じように表示されていても買ってしまおう。健康のために1日も早い卒煙を！それが私たちの願いです。  
**禁煙外来は隔週火曜日に行っています。**

心臓リハビリテーション委員会で作成した患者用指導パンフレットや指導要綱にも禁煙の勧めや必要時には禁煙外来を受診するように記載しています。

患者教室やスタッフ向けのセミナーでも禁煙の必要性を伝えています。

# 各教室のご案内

場所: 8階会議室 参加費: 無料 \* 当日参加可能です

《疾患を持つ方とご家族、又は興味のある方ならどなたでも参加できます》

教室名/時間	月日		内容	担当	お問い合わせ
慢性腎臓病の 食事教室 14:30～15:30	10月7日	水	「減塩」工夫	医師/管理栄養士/看護師	3階南病棟 看護師長
	11月4日		「たんぱく(1)」の摂り方		
	12月2日		「エネルギー」の摂り方		
慢性腎臓病 (CKD)教室 10:30～11:30	10月20日	火	心血管疾患と慢性腎臓病	医師/薬剤師/看護師	
	11月17日		慢性腎臓病(CKD)の基礎知識	医師/薬剤師/管理栄養士	
	12月15日		生活習慣と慢性腎臓病(CKD)	医師/薬剤師/看護師	
心臓病教室 14:30～15:30	10月5日	月	あなたは大丈夫!? 狭心症と心筋梗塞	循環器内科医師	心臓血管 センター
	11月2日		のぞいてみよう、見える油とみえない脂	管理栄養士	
	12月7日		運動のウソ? ホント?	理学療法士	
糖尿病教室 14:00～15:00	10月9日	金	糖尿病の検査	検査技師	お薬窓口
	10月23日		①糖尿病の基礎知識	医師	
	11月13日		糖尿病の飲み薬ってどんなお薬?	薬剤師	
	11月27日		②糖尿病の合併症	医師	
肝臓病教室 14:30～15:30	10月26日	月	「肝臓病の検査」/未定	検査技師/医師	北外来
	11月30日		「肝疾患患者様の日常生活」/医師	外来看護師/医師	
	12月21日		「肝臓病の栄養」/未定	管理栄養士	

土谷総合病院

〒730-8655 広島市中区中島町3-30

TEL:082-243-9191〔代表〕 FAX:082-241-1865(代表)

\* 地域連携室(紹介予約専用直通)\*

TEL:082-243-9222〔予約直通〕 FAX:082-243-9223(予約直通)



## 《スタッフ紹介》

室長 荒滝 桂子(医師 消化器内科部長) 塩出 宣雄(医師 循環器内科部長)

転院相談 (看護師) 師長伊美 礼子 主任楠本 万理

紹介予約 (事務) 遠山 亜紀 高橋 正江 廣川 敦子

医療相談 (MSW) 印藤 由紀 林 愛子 清水 香保里 桂木 真由美

入退院センター (看護師) 主任内部 麻紀 亀井 久美子 村尾 麻衣 (事務) 佐藤 美穂